



平成24年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月6日

上場会社名 ユニオンツール株式会社
コード番号 6278 URL <http://www.uniontool.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 貴雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 田口 秀雄

TEL 03-5493-1001

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日

平成24年8月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第2四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第2四半期	8,189	△8.4	527	△59.0	616	△55.6	105	△89.2
23年11月期第2四半期	8,939	△7.3	1,287	△4.3	1,390	△7.3	984	△2.3

(注) 包括利益 24年11月期第2四半期 1,091百万円 (—%) 23年11月期第2四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第2四半期	4.97	—
23年11月期第2四半期	45.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年11月期第2四半期	48,870	46,537	95.2	2,184.68
23年11月期	48,887	45,748	93.6	2,147.61

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 46,537百万円 23年11月期 45,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年11月期	—	15.00	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,667	△5.5	1,349	△39.9	1,508	△39.5	1,004	△34.8	47.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年11月期2Q	23,098,490 株	23年11月期	23,098,490 株
② 期末自己株式数	24年11月期2Q	1,796,512 株	23年11月期	1,796,275 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年11月期2Q	21,302,134 株	23年11月期2Q	21,802,250 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 部門別の状況	10
(2) 海外売上高	10
(3) 換算為替レートと為替変動の影響試算額	10
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

長引く景気低迷と二番底への更なる後退が、当面の懸念材料になっています。当社に関連深い電子機器工業界では、自動車関連製品やスマートフォンが堅調に推移しているものの、全般の営業環境は低調で、依然として様子見の状況が続いています。

当社の当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比8.4%減となる8,189百万円となり、営業利益は、同59.0%減となる527百万円となりました。当社は、厳格なコスト削減活動や新たな高品質製品の投入により業績の改善に引続き注力してまいります。

セグメント別の業績については、「日本」は、一部に動きの良い電子機器製品があったものの、全般的に盛上がり欠ける営業環境の中、売上高、利益とも非常に厳しい状況となりました。同地区の売上高は5,688百万円(同13.6%減)、セグメント利益(営業利益)は351百万円(同60.9%減)となっております。

「アジア」では、高水準の生産から急速に在庫・生産の絞込みに転じたユーザー動向により、業績を改善させるのが難しい状況となりました。当社グループは、効率重視の運営と原価低減活動を一層強化し利益の確保に注力しました。この地区での売上高は3,453百万円(同8.4%減)、セグメント利益(営業利益)は160百万円(同44.0%減)となっております。

「北米」では、景気の低迷など需要に力強さが感じられませんでした。新製品の投入とPCBドリル以外の事業の強化を進めております。この地区での売上高は477百万円(同7.8%減)、セグメント利益(営業利益)は45百万円(同3.6%減)となっております。

「欧州」では、需要低迷・通貨安などの影響が顕著となり厳しい状況が続きました。売上高は332百万円(同15.2%減)、セグメント利益(営業利益)は9百万円(同3.0%減)となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,029百万円増加し21,961百万円となりました。これは主に、現金及び預金の2,193百万円の増加および、受取手形及び売掛金の124百万円の減少によるものであります。

固定資産は、同2,047百万円減少し26,908百万円となっております。これは主に、有形固定資産の689百万円の減少と投資有価証券の減少を主因とする投資その他の資産合計が1,378百万円減少したことによります。

このようなことから、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少し48,870百万円となっております。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ806百万円減少し2,332百万円となっております。支払手形及び買掛金の222百万円の減少、未払金の772百万円の減少および未払費用の271百万円の増加などが、主な変動項目でした。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ789百万円増加し46,537百万円となっております。純資産減額項目である為替換算調整勘定の1,136百万円の改善が主な変動要因です。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ2,393百万円増加し6,806百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,953百万円の収入(前年同期は1,194百万円の収入)となっております。主なキャッシュ・イン項目は、税金等調整前四半期純利益212百万円と減価償却費1,061百万円であり、主なキャッシュ・アウト項目は、たな卸資産の増加額215百万円と仕入債務の減少額416百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは550百万円の収入(前年同期は600百万円の支出)となっております。主なキャッシュ・イン項目は、有形固定資産の売却による収入570百万円、有価証券の売却及び償還による収入1,500百万円であり、主なキャッシュ・アウト項目は、有形固定資産の取得による支出1,229百万円と有価証券の取得による支出300百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、321百万円の支出(前年同期は435百万円の支出)となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年1月13日に公表いたしました平成24年11月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以降に行なわれる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,123,833	6,317,789
受取手形及び売掛金	6,104,869	5,980,589
有価証券	2,700,535	2,602,976
商品及び製品	3,826,619	4,047,050
仕掛品	750,388	803,918
原材料及び貯蔵品	1,639,413	1,624,297
その他	805,427	617,491
貸倒引当金	△19,643	△32,747
流動資産合計	19,931,444	21,961,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,681,182	5,396,725
機械装置及び運搬具（純額）	7,566,680	7,552,428
工具、器具及び備品（純額）	228,861	224,668
土地	6,096,656	5,658,511
建設仮勘定	263,528	314,979
有形固定資産合計	19,836,908	19,147,314
無形固定資産	60,147	80,735
投資その他の資産		
投資有価証券	7,851,662	6,315,606
繰延税金資産	431,906	597,462
その他	775,560	767,855
投資その他の資産合計	9,059,129	7,680,924
固定資産合計	28,956,185	26,908,973
資産合計	48,887,630	48,870,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	829,245	606,501
未払金	1,004,404	232,328
未払費用	554,011	825,774
未払法人税等	125,127	149,571
賞与引当金	197,945	169,367
その他	120,478	41,934
流動負債合計	2,831,211	2,025,477
固定負債		
長期末払金	239,008	239,008
繰延税金負債	226	243
その他	68,301	67,611
固定負債合計	307,536	306,863
負債合計	3,138,748	2,332,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998,505	2,998,505
資本剰余金	3,037,239	3,037,239
利益剰余金	48,057,229	47,860,711
自己株式	△4,451,869	△4,452,209
株主資本合計	49,641,104	49,444,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296,786	145,857
為替換算調整勘定	△4,189,008	△3,052,104
その他の包括利益累計額合計	△3,892,222	△2,906,246
純資産合計	45,748,882	46,537,999
負債純資産合計	48,887,630	48,870,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
売上高	8,939,462	8,189,411
売上原価	5,782,631	5,638,769
売上総利益	3,156,830	2,550,642
販売費及び一般管理費	1,869,772	2,023,516
営業利益	1,287,058	527,125
営業外収益		
受取利息	29,030	23,801
受取配当金	50,400	33,187
固定資産賃貸料	31,069	35,143
為替差益	—	6,685
その他	61,289	49,953
営業外収益合計	171,789	148,771
営業外費用		
支払利息	567	82
有価証券売却損	5,640	—
売上割引	11,631	11,364
為替差損	22,926	—
減価償却費	21,765	29,100
その他	6,195	18,388
営業外費用合計	68,725	58,936
経常利益	1,390,123	616,960
特別利益		
固定資産売却益	43,133	480
貸倒引当金戻入額	12,281	—
特別利益合計	55,414	480
特別損失		
固定資産除売却損	14,438	77,800
投資有価証券評価損	—	327,330
特別損失合計	14,438	405,131
税金等調整前四半期純利益	1,431,099	212,309
法人税、住民税及び事業税	431,179	161,728
法人税等調整額	15,826	△55,314
法人税等合計	447,006	106,413
少数株主損益調整前四半期純利益	984,092	105,895
四半期純利益	984,092	105,895

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	984,092	105,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	246,504	△150,928
為替換算調整勘定	246,453	1,136,903
その他の包括利益合計	492,958	985,975
四半期包括利益	1,477,050	1,091,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,477,050	1,091,871
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,431,099	212,309
減価償却費	950,728	1,061,539
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,645	△34,246
投資有価証券評価損益(△は益)	—	327,330
受取利息及び受取配当金	△79,430	△56,989
支払利息	567	82
為替差損益(△は益)	△6,701	△35,694
固定資産除売却損益(△は益)	△28,694	77,319
売上債権の増減額(△は増加)	38,367	518,402
たな卸資産の増減額(△は増加)	△458,695	△215,974
仕入債務の増減額(△は減少)	107,345	△416,193
未払消費税等の増減額(△は減少)	△56,105	213,411
その他	152,190	398,937
小計	2,094,314	2,050,234
利息及び配当金の受取額	79,450	56,989
利息の支払額	△567	△82
法人税等の支払額	△978,973	△153,902
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,194,225	1,953,239
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	2,929,859	1,500,291
有形固定資産の取得による支出	△676,819	△1,229,409
有形固定資産の売却による収入	—	570,782
有価証券の取得による支出	△1,000,000	△300,000
投資有価証券の取得による支出	△1,608,820	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	29,884
その他	△244,535	△20,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△600,316	550,643
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△435,622	△320,795
その他	△132	△340
財務活動によるキャッシュ・フロー	△435,755	△321,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,141	210,415
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	156,011	2,393,161
現金及び現金同等物の期首残高	5,653,764	4,413,467
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,809,776	6,806,629

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,391,602	3,638,157	517,914	391,788	8,939,462	—	8,939,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,191,782	130,968	257	232	2,323,240	△2,323,240	—
計	6,583,384	3,769,126	518,172	392,020	11,262,703	△2,323,240	8,939,462
セグメント利益	898,535	286,074	47,283	10,261	1,242,154	44,904	1,287,058

(注) 1 セグメント利益の調整額44,904千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,031,283	3,347,983	477,804	332,339	8,189,411	—	8,189,411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,657,477	105,608	96	—	1,763,181	△1,763,181	—
計	5,688,760	3,453,592	477,901	332,339	9,952,593	△1,763,181	8,189,411
セグメント利益	351,487	160,112	45,589	9,954	567,143	△40,018	527,125

(注) 1 セグメント利益の調整額△40,018千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別の状況

当第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

	切削工具事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	7,612,118	577,293	8,189,411	—	8,189,411
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	46,867	46,867	(46,867)	—
計	7,612,118	624,160	8,236,279	(46,867)	8,189,411
営業利益又は営業損失(△)	669,648	△118,015	551,633	(24,507)	527,125

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	3,860,313	464,410	337,026	32,218	4,693,968
II 連結売上高(千円)					8,189,411
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.1	5.7	4.1	0.4	57.3

(3) 換算為替レートと為替変動の影響試算額

(単位:円)

		US \$	EURO	NT \$	RMB
前第2四半期連結累計期間	実績	83.15	117.57	2.82	12.68
当第2四半期連結累計期間	1月13日公表予想値前提	77.74	100.71	2.57	12.31
	実績	82.19	109.80	2.79	13.06
当連結会計年度業績予想値	公表予想値前提	77.74	100.71	2.57	12.31

対US \$ 1円の円高による影響額: 年間の連結売上高が125百万円減少
年間の営業利益が8百万円減少

(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

(単位:百万円)

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第2四半期連結累計期間	819	1,063	609
当第2四半期連結累計期間	433	1,152	621
前連結会計年度	4,601	2,112	1,297
当連結会計年度(計画)	2,052	2,379	1,337

(注)前連結会計年度の設備投資には本社建物建築に係る支出が含まれております。